

水産物の放射線量測定結果

女川町では、女川魚市場に水揚げされた水産物について、宮城県から支給された簡易測定器を使用し、放射線量の測定を実施しています。

平成24年10月2日から10月31日までの測定結果は、下記のとおりでした。

- ◎測定結果：全てにおいて、厚生労働省が定める一般食品の基準値 100 ベクレル/kgを下回りました。(230 検体中、測定下限値以下・不検出が 227 検体でしたが、マダラ 2 検体で 34.73 Bq/kg と 25.79 Bq/kg の数値が、スズキで 27.16 Bq/kg の数値がそれぞれ表れました)
- ◎検体数：ゴマサバ 9、サンマ 70、シイラ 8、ソーダ鰹 10、マアジ 3、イナダ 2、ソコダラ 7、アイナメ 4、ワカシ 4、ワカナ 3、マダラ 16、ヒラメ 12、マダイ 1、マトウダイ 2、ヒガンフグ 1、カナガシラ 10、ケムシカジカ 6、ポンタラ 2、アジ 5、ダツ 1、マサバ 1、スズキ 2、サケ 11、カンパチ 3、ミズダコ 6、イバラヒゲ 4、ウシハモ 5、メダイ 2、キチジ 3、エゾイソアイナメ 5、イワシ類 7、マイカ 1、その他 4 (39 種類 230 検体)
- ◎測定機器：EMF ジャパン(株) ガンマ線スペクトロメータ (EMF 211 型)